

学友会

題字：書道部 遠藤 俊太郎
(理学部4年)

P.1	P.2	P.3	P.4
●「絆」	文化部 ●90周年を迎え～交響学部～ ●十人撮色～写真部～ ●楽しく自由にアートに触れる～美術部～ ●畳上のスポーツ～かるた会～	体育部 ●第50回七大戦閉幕 ●七大戦アベック優勝!!～軟式庭球部～ ●逆境を乗り越えて～男子バレーボール部～ ●想いを翼に載せて～Windnauts～	●11東北大学祭開催!～LINK TOMPEI～ ●大学祭企画in野外ステージ ●学友会カレンダー

「絆」

体育部長 永富 良一

未曾有の東日本大震災により東北大学は教育・研究施設に多大の損害を受けましたが、学友会もその例外ではありません。

学友会各部の活動拠点である課外活動施設にも大きな被害がありました。キャンパス内では、片平南体育館の床に亀裂が走り、壁が崩れ、照明器具が多数落下しました。学外ではヨット部の合宿所と艇庫が全てのヨットと救助艇と共に大津波に流され跡形もなくなりました。また仙台空港に隣接する漕艇部名取艇庫は鉄筋コンクリートに建て替え中であり流出を免れましたが、ガレキに埋もれ格納されていたボートが多数損壊しました。

春休みに入っていたこともあり体育部では人的な被害はありませんでした。漕艇部は埼玉県戸田で合宿中だったことが幸いしました。いざという時の危機管理も重要でした。名取市関上で海上練習を行っていたヨット部は震災3日前に起きた地震時にいざというときの対応について話し合っていました。本震の大きな揺れと海面の異常な変化に気づき海上で練習していたヨットは直ちに帰投、通常であれば行方不明の陸上への引き揚げを断念し、岸壁に繋留するにとどめ、急ぎ車で渋滞を避け津波に追いつけながらの決死の避難を行ったと聞いています。

震災の影響はそれだけではありません。体育部も文化部も多くの部が活動拠点を失いましたが、さらに市内多くの体育スポーツ施設が損壊あるいは避難所や仮設住宅への利用のために使用できなくなりました。

体育部では4月15日に各部代表者会議を開催し対策を検討しました。被害が軽微だった川内キャンパスを拠点とする部が、拠点を失った部に練習場所と時間を融通しお互いを助け合うことが決まり早速実行に移され、6ヶ月後の今でも互助体制を実施しています。大学本部としても教育・研究施設だけではなく被災した課外活動施設の整備を重点目標としていますが、東日本全体に及ぶ広範囲の激甚災害の中、補修工事でさえもすぐには取りかかれない不自由な状態を余儀なくされています。

このような状況の中、今年で50周年を迎えた全国七大学総合体育大会(旧七帝戦、現七大戦)実行委員会から東北大学の現状では平等な条件の戦いができないことに配慮して今年度に限り総合順位をつけないことにするという提案がありました。この点を代表委員会で話しあった結果、たとえ逆境にあらうとも

それを跳ね返していくのが東北大学のスポーツの原点であるという意見が大勢を占め、実行委員会の配慮に感謝しつつも東北大学として例年通りの七大戦の開催を望むことを伝えました。

ほとんど満足な練習もできずに七大戦に臨んだり、授業日程の変更のため試験や実習などが重なり苦渋の決断の中で出場を辞退するなど、学生たちは真剣に悩み葛藤しそれぞれの七大戦を迎えました。

8月の半ばまでは最下位でしたが、ソフトテニス部男女アベック優勝、弓道部女子優勝・男子準優勝、卓球部女子優勝、バレーボール部男子優勝、フェンシング部準優勝と大いに活躍した結果、総合第6位に入ることができました。

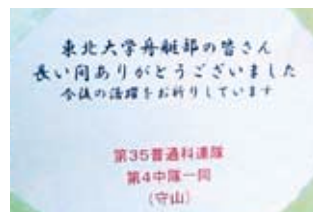
もちろん七大戦以外にも陸上部、ボート、オリエンテーリング、トライアスロン、スキー、合気道、少林寺拳法などさまざまな全国レベルの大会で東北大学は活躍しています。学生諸君の不屈の精神に敬意を表します。

このように今年の東北大学学友会の学生諸君はお互いの強い絆で逆境に耐え困難に打ち勝とうとしています。日頃のOB、ご父兄のご支援に深く感謝するとともに、彼らの今後の活躍に多いに期待していただきたいと思います。学友会の一大行事である大学祭も間近に迫り、実行委員の学生諸君も復興・復活を掲げ準備に余念がありません。是非ご来場いただき学友会の学生諸君の強い絆を目の当たりにしていただければ幸いです。

写真解説：自衛隊の被災地支援拠点として利用された漕艇部名取艇庫



名取ボート艇庫入口



艇庫に寄せられた自衛隊のメッセージ

筆者紹介 永富 良一
医工学研究科教授(医学博士)
学友会体育部長(2005.4～)

文化 部



CULTURE

90周年を迎え

交響学部

三関 啓(経済学部3年)

私たち交響学部は、演奏団体としては「東北大学交響楽団」の名称で活動しています。

当団は今年90周年を迎え、日本の大学オーケストラの中でも有数の長い歴史を持つ団体です。団員は東北大学の学生のみならず、仙台市内の大学の学生や、東北大学の卒業生・大学職員など、幅広い人員で構成されており、現在は160名を超える団員が在籍しています。

現在では、年2回の定期演奏会を活動の中心とする一方、5年に一度の京都大学とのジョイントコンサートや東北近県への演奏旅行、小中学校などでの演奏会、さらには大学公式行事での演奏など、多彩な活動を行っています。

来たる12月10日(土)に東北大学百周年記念会館川内萩ホールにて、第157回定期演奏会を開催いたします。多くの方により良い演奏をお届けできるよう、団員一同練習に励んでおりますので、皆様ぜひとも足をお運びください!



十人撮色

写真部

鹿志村 弥生(文学部2年)

私たち、学友会写真部は幅広い学年の人々が集まり、総勢73名で活動しています。

6月展、学園祭、12月展を通して作品を発表することを主な活動としていますが、そのほかにも学内展示や文化フェスティバル、他大学との合同写真展などに作品を出す人もおり、自由に自分の作品を制作、発表しています。作品の種類は様々で、部としてモノクロ写真をプリント現像する設備を持つため、モノクロ写真を撮る人が多いですが、カラー写真やデジタルでの作品を制作する人もいます。

今後の部としての写真展は、11月3日(木)~11月5日(土)に行われる東北大学祭(B棟2F)での展示と、12月13日(火)~12月18日(日)に行われる宮城県立美術館での12月展です。

様々な個性あふれる作品を展示してお待ちしておりますので、ぜひいらしてください。



楽しく自由にアートに触れる

美術部

佐藤 愛美(文学部2年)

こんにちは。私たち学友会美術部は年2回の自主開催の展覧会と3月に仙台市内6大学合同展覧会(在仙展)に向けた作品制作を中心に「楽しく自由にアートに触れる」をモットーに活動しています。部員の半数は初心者ですが、作品のジャンルは幅広く、部員それぞれが個性を発揮した作品制作を行っています。例えば油 絵や水彩といったメジャーなものから、ジオラマや映像作品、日本画など、部員それぞれの感性による多彩な表現活動を行っています。

作品製作に真剣に取り組む真面目でストイックな部活と思われがちですが、部室の雰囲気はアットホームで和気藹々。部員は家族同然の存在です。

私たちは12月23日から28日までせんだいメディアテークで後期展覧会を開催いたします。また、来年の2月3日から5日まで宮城県立美術館で他大学と合同で在仙展を開催いたします。創造性に富んだ作品を鋭意製作中です。もしよろしければ足をお運びいただけましたら幸いです。新入部員は随時募集中ですので、興味がある方は新サークル棟の307号室へどうぞお越しください!お待ちしております。



畳上のスポーツ

かるた会

山口 英俊(医学部2年)

東北大学かるた会は、現在、現役生が29人、OB・OGも多く在籍しているサークルです。かるたという優雅に礼をとるようなイメージがあるかもしれませんが、私たちが行っているのは競技かるたというもので、想像以上に激しい"スポーツ"です。漫画「ちはやふる」の影響もあり、全国的に人気が高まっています。

大学入学以前に競技かるたをやっていた経験者も、大学から始めた人も、皆で切磋琢磨しながら日々練習に取り組んでいます。練習は週に3日あり、1日2試合しています。毎年多くの大会に出場し、何人もの入賞者を出していて、全国的に有名な強い選手もいます。

震災の影響で、昨年まで使っていた練習場所が使えなくなり、大変な状況が続いていますが、これからも練習を積み重ね、それぞれの目標に向かって頑張ります!



体育部



SPORTS

第50回七大戦閉幕

◎ 体育部常任委員会

委員長 佐藤 春樹(理学部3年)

遠く北海道の地で行われていた、第50回全国七大学総合体育大会が、9月21日のゴルフ競技を最後に全種目の日程が終了、9月24日には北海道大学クラーク会館において、閉会式が執り行われました。

本学は、大会終盤で男子バレーボール部、弓道部女子、軟式庭球部（アベック優勝）、卓球部女子が優勝するなど、大健闘を見せましたが、総合6位という結果になりました。震災の影響で十分な万全の状態で大いに臨むことができなかった部、日程が合わず参加できない部もあったため不利な状況にありましたが、結果的に僅差で最下位の九州大を覆すことができました。たった1競技でも逆転されかねない点数で勝利できたのは東北大の底力によるものであると言えます。すべての競技、すべての選手が全力を尽くして、負のスタートから勝ちとった価値ある6位です。

次回第51回大会は九州で行われます。今まで9度の総合優勝をしている東北大、優勝するだけの力がないはずはありません。来年こそは、主管の九州大、現在2連覇中の大阪大を打ち倒し、10度目となる総合優勝を掴み取るべく、体育部一同、一丸となって精進していく所存です。皆さん、応援よろしくお祈いします!!

七大戦アベック優勝!!

◎ 軟式庭球部

藤森 大智(医学部2年)

私たち、軟式庭球部は、第50回七大戦で、見事アベック優勝を果たしました!女子は昨年度に引き続いての優勝であり、2連覇の偉業となりました。

軟式庭球部は、2年前の東北リーグで創部以来初めて、男子が二部に降格し、女子にいたっては人数不足で団体戦に出場が危ぶまれる状況でしたが、昨年から部員数が増え、女子は22年度東北リーグで一部に昇格、七大戦でも2連覇を果たしました。男子も、七大戦において昨年5位からの優勝と大きく躍進したことは非常に大きな成長だと思えます。この勢いで、来年こそ1部リーグ昇格を目指したいと思えます。

そんな、軟式庭球部ですが、普段は休日に全体練、平日は自主練となっており、バイトや勉強との両立も可能です。また、男子では前衛が不足しているため、前衛の人はいきなり大活躍できるかもしれません。今、乗りに乗っている軟式庭球部に入部してソフトテニスを楽しみましょう!

最後に、援助頂いているOB・OGの方々、部長先生、副部長先生、学生支援課の方々、体育部の皆様、その他応援くださる方々に感謝したいと思います。ありがとうございます。これからも、応援よろしくお祈いします!



逆境を乗り越えて

◎ 男子バレーボール部

主将 日野 俊之(経済学部4年)

8月6日から10日に、北大体育館で行われた七大戦で新人戦、本戦ともに優勝し、二連覇を達成することが出来ました。北海道とは思えない暑さの中で部員一丸となって戦った試合は忘れられないものとなりました。

昨年の優勝し、チームの代替わり以来、七大戦での二連覇を最終目標に一年間練習に取り組んで参りました。3月11日の震災以後、1ヶ月半ほど活動出来ず、本拠地としていた片平体育館が使えなくなる等、多くの困難がありました。しかし、これらの逆境の中で部員各自がバレーボールへの熱い思いを持ち続け、練習に打ち込むことで、チームは一回りも二回りも強くなれたと思います。

また震災以後、川内体育館を使わせて下さった体育部を中心とする学友会や各サークルの皆さん、札幌まで応援に来てくださった応援団の方々には本当に感謝しております。

今回の優勝はチーム全体、大学全体の強い「絆」によって掴んだものだと考えています。本当にありがとうございます。これからも学友会バレーボール部は前を向いて日々精進して参ります。今後とも宜しくお願いいたします。



想いを翼に載せて

◎ windnauts

代表 白畑 太樹(工学部3年)

Windnautsは鳥人間コンテストで今回3度目の優勝を果たすことが出来ました。今回は震災もあり、本当に特別な思いで大会に臨みました。それは鳥人間コンテストで「東北は強い!!」という姿をフライトを通して伝えること、そしてそれを通じて今復興に向けて全力で頑張っている東北の方々に少しでも勇気を与えられたらとの思いでした。

様々なトラブルに見舞われ、思うように飛行距離を伸ばせない中での飛行となってしまいましたが、なんとか優勝することが出来ました。これはたくさんのメッセージや応援をくれた東北の方々のおかげです。パイロットは体力の限界を何度も迎えながらも、その思いに応えるべく必死に頑張ってくれました。強い思いが私達を優勝に導いてくれたと私は思っています。本当にありがとうございました。

来年はチームとして初の連覇を目指して活動していきます。引き続き応援いただけましたら幸いです。



'11東北大学祭開催! ~LINK TOMPEI~

東北大学祭全学実行委員会委員長 堀江 竜平(理学部)

11月3日から5日の3日間、川内北キャンパスにおきまして「LINK TOMPEI」のテーマの下、'11東北大学祭が開催されます。

例年通り多数のサークルや学友会の方々による模擬店や展示、パフォーマンスなどが行われます。また今年は野外ステージにおいて「第3回Mr.&Ms.トンペーコンテスト」が行われる他、トンペー男子が女子力を競い合う「とんペー男子の!?女子カグランプリ」が開催され大盛り上がりになること間違いなしです。さらにお笑いライブ、講演会などにはあの豪華ゲストが出演します。私たちは大学祭に向けて1年かけて本格的に準備を行っております。当日の大学祭を成功させようとするスタッフの意気込みは会場に訪れればきっと伝わるはずです。皆様のご来場を心からお待ちしております。



'11東北大学祭テーマロゴ

公式webサイトURL : <http://www.festa-tohoku.org/>

大学祭企画in野外ステージ(AB棟間)

11月3日(木)

12:00 ~ 14:00 Mr.&Ms.トンペーコンテスト
15:00 ~ 16:00 SA-D大学祭ライブ
18:00 ~ 19:00 城萩祭 (学友会応援団主催)

11月4日(金)

12:00 ~ 13:00 テーマソング演奏会
14:00 ~ 15:00 とんペー男子の女子力!?グランプリ
16:00 ~ 17:00 WAS大学祭ライブ

11月5日(土)

11:30 ~ 13:00 お笑いライブ
ナイト、タイムマシーン3号
15:30 ~ 17:30 YOSAKOI CARUNIVAL 2011
(THE!!駆波"乱主演)
17:30 ~ 18:00 グランドフィナーレ



'10東北大学祭野外ステージ



様々な屋台が軒を連ねる

学友会カレンダー

GAKUYUKAI Calendar

10月

- 1・2日 バドミントン部 頑張れ宮城のジュニアバドミントン 川内体育館
- 硬式野球部 仙台六大学野球秋季リーグ VS東北工大 〇
東北福祉大学野球場
- 8日 ホームカミングデー、秋の文化フェスティバル
- 8・9日 硬式野球部 仙台六大学野球秋季リーグ VS宮教大 〇
東北福祉大学野球場
- 9日 女子ラクロス部 東北地区ラクロスリーグ戦 VS福島大 〇
広瀬側牛越緑地運動広場
- 10日 男子ラクロス部 東北地区ラクロスリーグ戦 VS東北学院大 〇
広瀬側牛越緑地運動広場
- 10日 サッカー部 東北地区サッカーリーグ戦 VS富士大 〇

11月

- 3~5日 '11東北大学祭「LINK TOMPEI」 川内キャンパス
- 26日 邦楽部 第56回定期演奏会 仙台福祉プラザ
- 未定 体育部 秋のスポーツ大会 川内体育館ほか

12月

- 10日 能楽部 第18回自演会
- 13~18日 写真部 12月展 宮城県立美術館
- 23~28日 美術部 後期展覧会 仙台メディアテーク
- 未定 体育部 リーダーシップアッセンブリー
川渡共同セミナーセンター
- 未定 オーディオ研究部 SOUL VIBRATION
ライブハウス ネオブラザーズ

1月

2月

- 1~5日 美術部 在仙展 宮城県立美術館
- 未定 体育部 四賞並びに学友会長賞授与式典

3月

- 27日 学位記授与式
- 未定 文化部 石田杯・海野賞授与式典

〇の記載のあるものは応援団も参加する試合です。観戦に行き応援団と一緒に応援しましょう!

○10~12月 中旬 報道部 東北大学新聞発行予定

学友会では、いろいろなイベントが目白押しです。

一般参加・観覧可能なイベントも多数ありますので、学生、教職員の皆さまはもちろん、OB・OGの皆さまも是非足を運んでみてください!



東北大学ホームページ 学友会・サークル URL

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/studentinfo/studentlife/02/studentlife0201/>
トップページから「教育・学生支援」→「学友会・サークル」の順にリンクをたどってください。



学友会費納入のお願い 学友会は皆さんの会費で支えられていますので、学友会費の納入にご協力をお願いします。

問い合わせ先

022-795-3983 (活動支援係:川内北キャンパス管理棟1階①番窓口)